

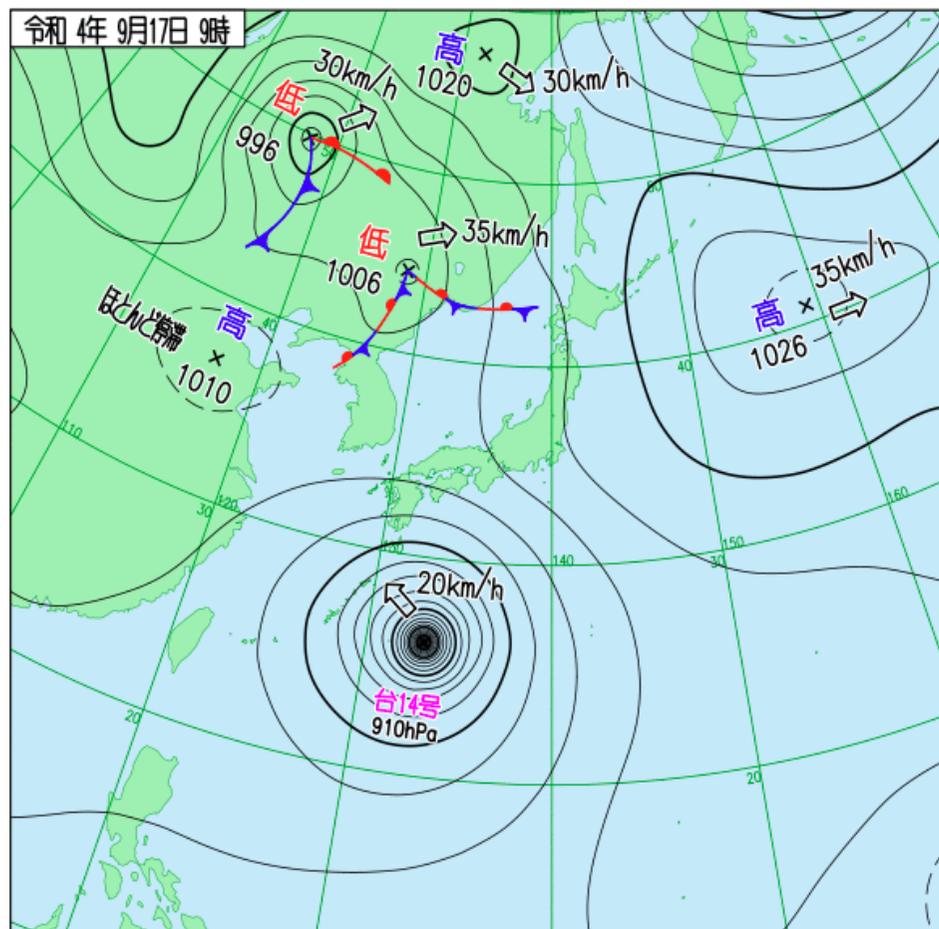
台風説明会

令和4年 台風第14号

令和4年9月17日

松江地方気象台

17日09時の地上天気図

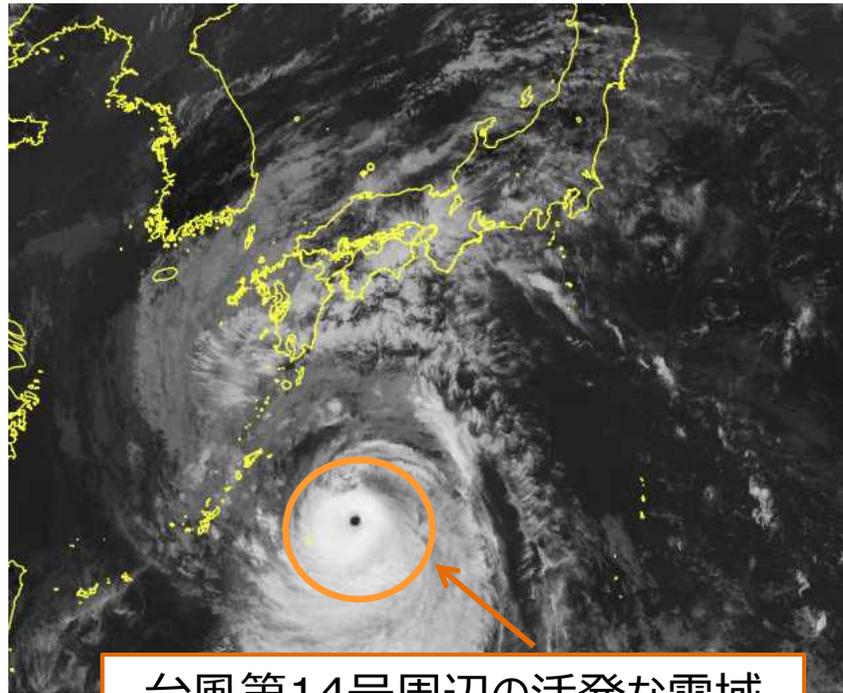


12時の台風実況

17日12時の実況	
種別	台風
大きさ	大型
強さ	猛烈な
存在地域	南大東島の東北東約 170km
中心位置	北緯26度25分 (26.4度) 東経132度50分 (132.8度)
進行方向、速さ	北西 20 km/h (10 kt)
中心気圧	910 hPa
中心付近の最大風速	55 m/s (105 kt)
最大瞬間風速	75 m/s (150 kt)
25m/s以上の暴風域	東側 185 km (100 NM)
	西側 150 km (80 NM)
15m/s以上の強風域	東側 750 km (400 NM)
	西側 650 km (350 NM)

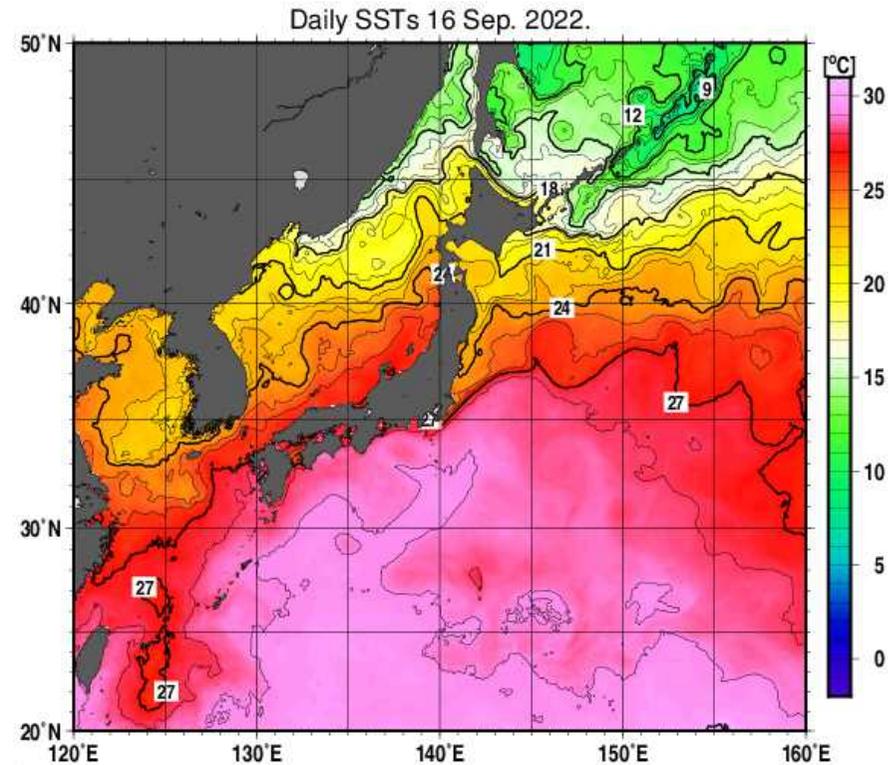
12時現在、台風第14号は、南大東島の東北東約170kmにあって猛烈な勢力で北西に毎時20キロの速さで進んでいます。

気象衛星赤外画像（17日12時00分）



台風第14号周辺の活発な雲域

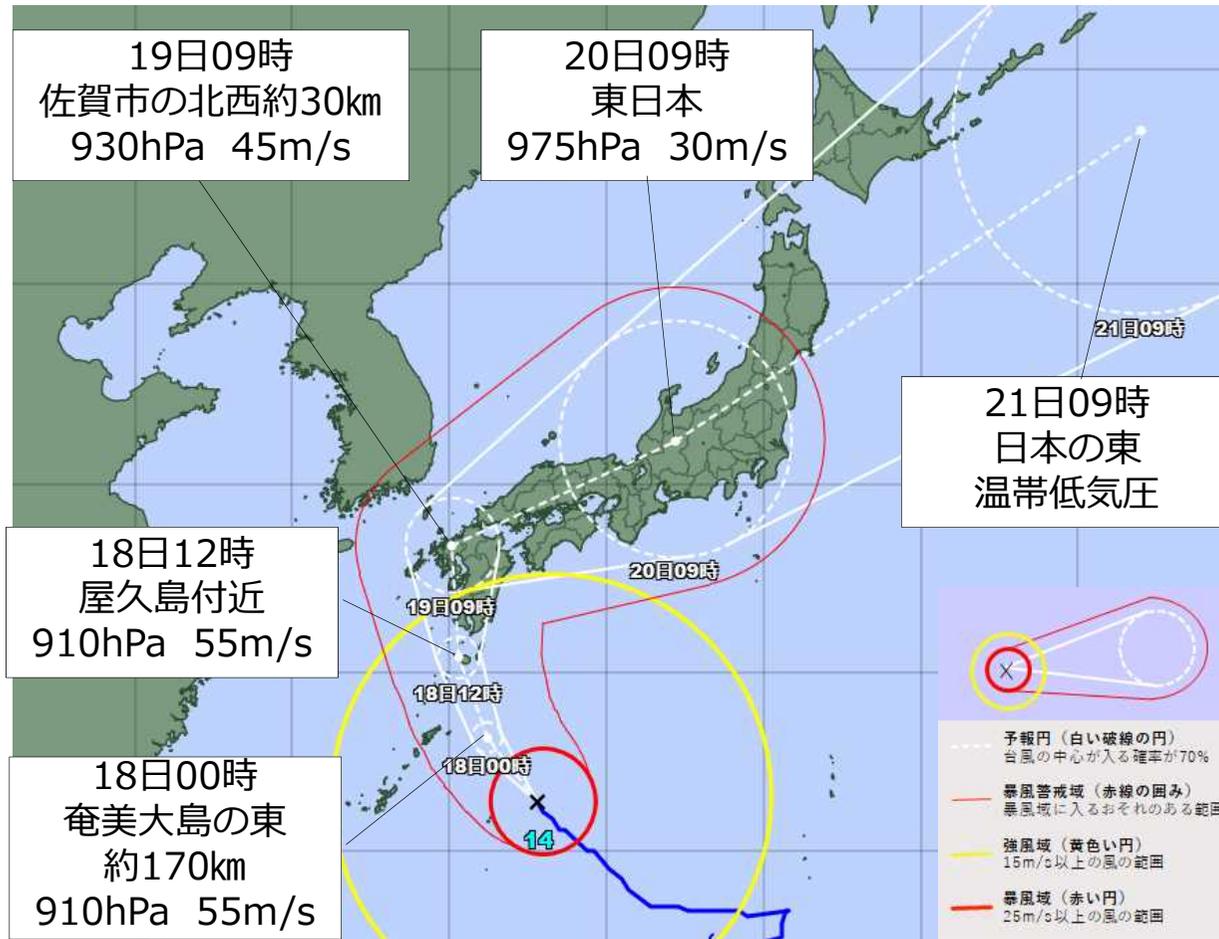
日本近海の海面水温（16日）



台風第14号の特徴

- 台風周辺には活発な雲域があり台風の目がはっきりしています。
- 海面水温の高い領域（27℃以上）が九州の西まで広がっており、この領域を台風が進み非常に強い勢力を保ったまま九州に接近し、九州から西日本に上陸する可能性があります。

17日12時現在の進路予報



19日09時の予報	
種別	台風
強さ	非常に強い
存在地域	佐賀市の北西約30km
予報円の中心	北緯33度25分 (33.4度) 東経130度05分 (130.1度)
進行方向、速さ	北 15 km/h (9 kt)
中心気圧	930 hPa
中心付近の最大風速	45 m/s (90 kt)
最大瞬間風速	65 m/s (130 kt)
予報円の半径	140 km (75 NM)
暴風警戒域	全域 290 km (155 NM)

20日09時の予報	
種別	台風
強さ	-
存在地域	東日本
予報円の中心	北緯36度05分 (36.1度) 東経137度10分 (137.2度)
進行方向、速さ	東北東 30 km/h (16 kt)
中心気圧	975 hPa
中心付近の最大風速	30 m/s (60 kt)
最大瞬間風速	45 m/s (85 kt)
予報円の半径	330 km (180 NM)
暴風警戒域	全域 430 km (230 NM)

・台風の中心は必ずしも予報円の中心を進むわけではありません。

・予報円は70%の確率で台風の中に入る範囲を表しており、台風の大きさの変化を表すものではありません。

【島根県への影響】

今後の気象状況

9月17日 14時現在

(予報円の中心を通った場合)

		18日							19日				20日	
		0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時	0-24時
		未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く					
台風最接近												西部	東部	
大雨(浸水)	東部													
	西部													
	隠岐													
大雨(土砂)	東部													
	西部													
	隠岐													
風	東部	陸上												
		海上												
	西部	陸上												
		海上												
	隠岐	陸上												
		海上												
波浪	東部													
	西部													
	隠岐													
高潮	東部													
	西部													
	隠岐													

■ 警報級 ■ 注意報級

- 1時間降水量 18日
 - 東部 20ミリ
 - 西部 40ミリ
 - 隠岐 15ミリ
- 24時間降水量 (18日12時~19日12時)
 - 東部 100から200ミリ
 - 西部 200から300ミリ
 - 隠岐 50から100ミリ

- 風

	18日	19日
東部 陸上	18メートル	25から29メートル
東部 海上	23メートル	30から40メートル
西部 陸上	18メートル	25から29メートル
西部 海上	23メートル	30から40メートル
隠岐 陸上	18メートル	20から24メートル
隠岐 海上	23メートル	30から40メートル

- 波

	18日	19日
東部	4メートル	8メートル
西部	4メートル	8メートル
隠岐	4メートル	8メートル

※今後の台風の進路により変わる可能性もあります。気象庁ホームページ等で最新の台風情報等を参照ください。

防災事項

台風第14号は、19日午後に島根県に最接近

- 17日夜遅くから風が強まり、19日は非常に強い風が吹き、海上では大しけとなるでしょう。暴風や高波に警戒してください。
- 台風第14号の周辺の暖かく湿った空気の影響により、18日夕方から19日にかけて激しい雨や非常に激しい雨が降り、警報級の大雨となるおそれがあります。
- 19日は、台風第14号の接近により、海岸や河口付近の低地では高潮による浸水や冠水に注意してください。
- 暴風、高波、土砂災害、浸水害、河川の増水や氾濫に警戒し、高潮、落雷、竜巻などの激しい突風にも注意してください。

今後、気象台が発表する警報・注意報、気象情報等に十分留意してください（最新の情報を利用願います）

台風の接近に備えて

- ◆ 気象台が発表する台風情報や、警報・注意報など気象情報に留意するとともに、市町村が発令する避難指示等の防災情報に留意してください。
- ◆ 暴風、高波、高潮、大雨による低い土地の浸水、土砂災害、洪水など自分のいる場所ではどのような災害が起こりやすいのかを予め確認し、明るうちに安全な場所に移動するなど、雨や風が強まる前に早め早めの安全確保、家の周りの飛びやすいものの片付け等をお願いします。
- ◆ また、停電のおそれもありますので、懐中電灯やスマホ等の充電をしておくなど備えてください。
- ◆ 屋外での作業やレジャーなどできるだけ不要な外出は控え、海岸や増水した河川・用水路など危険な場所には絶対に近づかないようお願いします。
- ◆ 今後の台風の進み方によっては状況が変わってきますので、常に最新の情報を利用してください。

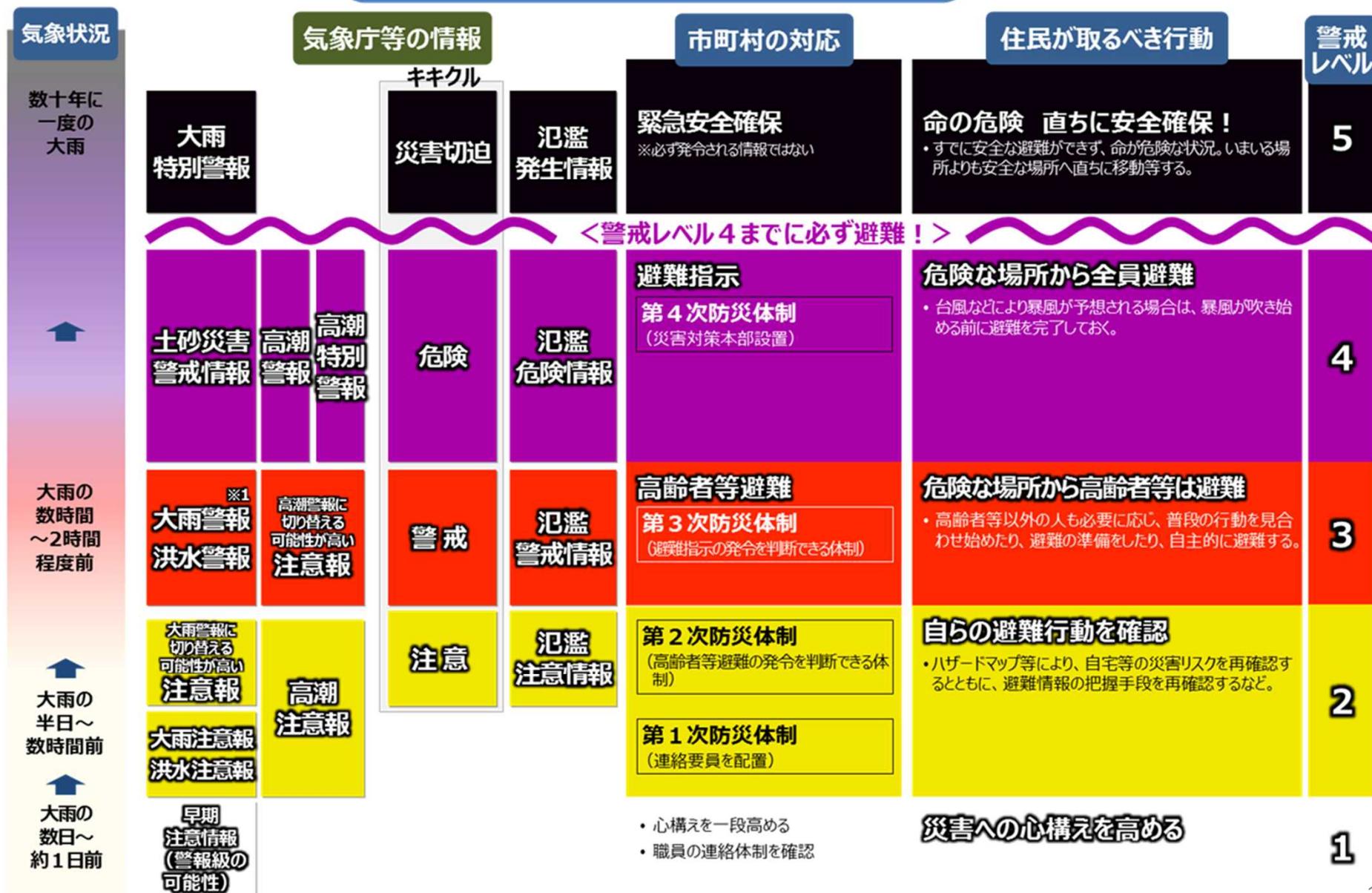
最新の情報の取得先

- 気象警報・注意報（大雨、洪水、暴風（雪）、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける）
https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=320000&lang=ja
- キキクル（危険度分布）
（どこで土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示）
土砂災害 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land/zoom:8/lat:35.023249/lon:132.797241/colordepth:normal>
浸水害 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund/zoom:8/lat:35.023249/lon:132.797241/colordepth:normal>
洪水害 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood/zoom:8/lat:35.023249/lon:132.797241/colordepth:normal>
- 各地の気象情報（気象概況や大雨の見通し）
https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=320000&format=table
- 台風情報（台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し）
<https://www.jma.go.jp/jp/typh/>
<https://www.jma.go.jp/bosai/information/typhoon.html>
- 指定河川洪水予報（国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測）
https://www.jma.go.jp/bosai/flood/#area_type=offices&area_code=320000
- 土砂災害警戒情報（命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける）
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#8/35.163/133.116/&elem=landslide&contents=warning>
- 最新の気象データ（雨雲の動き、今後の雨、雨や風の観測データ）
<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>
<https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/>
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/prerct00.html#pre24h_rct
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/rank_daily/data00.html#mxwsp

おわり

參考資料

5段階の警戒レベルと防災気象情報



※1 土砂災害警戒情報・土砂災害警戒情報に切り替える可能性が高い注意報・警戒レベル2（高齢者等避難）に相当します

大雨警報・洪水警報・高潮警報・高潮特別警報（内閣府）に基づき気象庁から作成

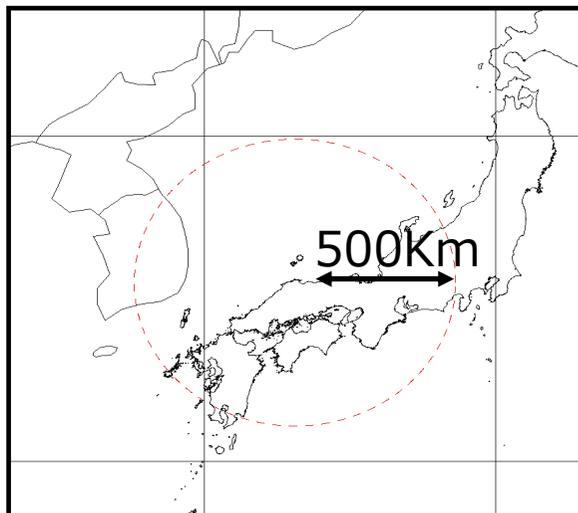
台風の強さと大きさ

参考資料

台風の「強さ」は、風速（10分間平均）の「最大風速」をもとに表現します。

強さの階級分け	
階級	最大風速
-	33m/s(64ノット)未満
強い	33m/s(64ノット)以上～44m/s(85ノット)未満
非常に強い	44m/s(85ノット)以上～54m/s(105ノット)未満
猛烈な	54m/s(105ノット)以上

台風の「大きさ」は「強風域（風速15m/s以上の強い風が吹いているか、地形の影響などが無い場合に吹く可能性のある範囲）」の半径です。さらに、強風域の内側で風速25m/s以上の風が吹いているか、地形の影響などが無い場合に吹く可能性のある範囲を暴風域と呼びます。



大きさの階級分け	
階級	風速15m/s以上の半径
-	500km未満
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

風の強さと吹き方

参考資料

風の強さ (予報用語)	平均風速 (m/s)	およその 時速	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
やや強い風	10以上 15未満	～50km	一般道路 の自動車	風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。 電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平に なり、高速運転中では横風に 流される感覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。	20
強い風	15以上 20未満	～70km		風に向かって歩けなくなり、 転倒する人も出る。 高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。 看板やトタン板が外れ始め る。	高速運転中では、横風に流さ れる感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるもの がある。 雨戸やシャッターが揺れる。	
非常に強い風	20以上 25未満	～90km	高速道路 の自動車	何かにつかまっていなくて 立ってられない。 飛来物によって負傷するおそ れがある。	細い木の幹が折れたり、根 の張っていない木が倒れ始 める。 看板が落下・飛散する。 道路標識が傾く。	通常で速度で運転するのが 困難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するもの がある。 固定されていないプレハブ小屋が移 動、転倒する。 ビニールハウスのフィルム(被覆材) が広範囲に破れる。	40
	25以上 30未満	～110km					固定の不十分な金属屋根の葺材が めくれる。 養生の不十分な仮設足場が崩落する。	
猛烈な風	30以上 35未満	～125km	特急電車	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるもの がある。 ブロック壁で倒壊するもの がある。	走行中のトラックが横転する。	外装材が広範囲にわたって飛散し、 下地材が露出するものがある。	50
	35以上 40未満	～140km					住家で倒壊するものがある。 鉄骨構造物で変形するものがある。	
	40以上	140km～						

(注1) 強風によって災害が起こるおそれのあるときは強風注意報を、暴風によって重大な災害が発生するおそれのあるときは暴風警報を、さらに重大な災害が起こるおそれが著しく大きいときは暴風特別警報を発表して警戒や注意を呼びかけます。なお、警報や注意報の基準は地域によって異なります。

(注2) 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。風の吹き方は絶えず強弱の変動があり、瞬間風速は平均風速の1.5倍程度になることが多いですが、大気の状態が不安定な場合等は3倍以上になることがあります。

(注3) この表を使用される際は、以下の点にご注意下さい。

1. 風速は地形や周りの建物などに影響されますので、その場所での風速は近くにある観測所の値と大きく異なることがあります。
2. 風速が同じであっても、対象となる建物、構造物の状態や風の吹き方によって被害が異なる場合があります。この表では、ある風速が観測された際に、通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。
3. 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。今後、表現など実状と合わなくなった場合には内容を変更することがあります。

雨の強さと降り方

1時間雨量 (mm)	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10以上～ 20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる	
20以上～ 30未満	強い雨	どしゃ降り				ワイパーを速くしても見づらい
30以上～ 50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	傘をさしていてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく	道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロプレーニング現象)
50以上～ 80未満	非常に激しい雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる				

(注1) 大雨によって災害が起こるおそれのあるときは大雨注意報や洪水注意報を、重大な災害が起こるおそれのあるときは大雨警報や洪水警報を、さらに重大な災害が起こるおそれが著しく大きいときは大雨特別警報を発表して警戒や注意を呼びかけます。なお、警報や注意報の基準は地域によって異なります。

(注2) 数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測・解析したときには記録的短時間大雨情報を発表します。この情報が発表されたときは、お住まいの地域で、土砂災害や浸水害、中小河川の洪水害の発生につながるような猛烈な雨が降っていることを意味しています。なお、情報の基準は地域によって異なります。

台風による高潮の要因

参考資料

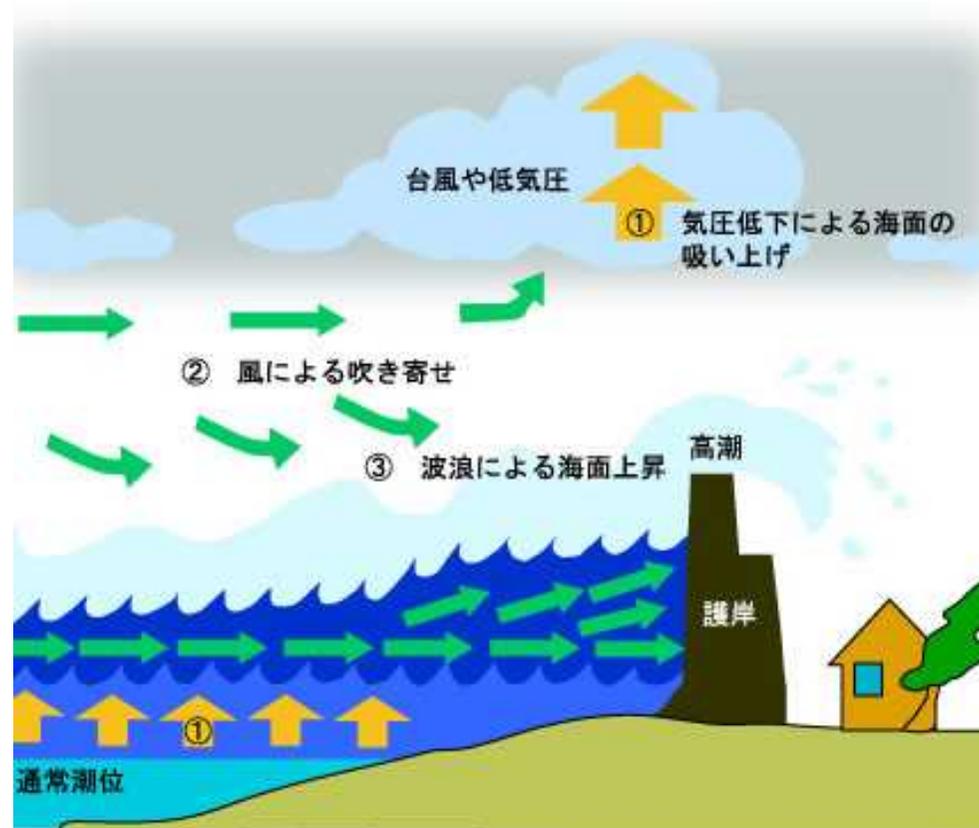
①気圧低下による海面の上昇（吸い上げ効果）

②風による吹き寄せ（吹き寄せ効果）

③波浪による海面の上昇

の相乗効果により高潮の可能性が高くなります。

特に台風の進行方向の右側では風も強くなり、海面の上昇が起きやすく、特にV字型の湾では奥に行くほど海面上昇が助長されます。



潮位

参考資料

境

年/月/日 (曜日)	満潮							
	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
2022/09/18(日) 	6:05	41	*	*	*	*	*	*
2022/09/19(月)	6:53	41	*	*	*	*	*	*
2022/09/20(火)	2:07	40	8:30	40	*	*	*	*

浜田

年/月/日 (曜日)	満潮							
	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
2022/09/18(日) 	5:02	60	*	*	*	*	*	*
2022/09/19(月)	6:32	61	*	*	*	*	*	*
2022/09/20(火)	7:51	61	*	*	*	*	*	*

西郷

年/月/日 (曜日)	満潮							
	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位	時刻	潮位
2022/09/18(日) 	6:10	42	*	*	*	*	*	*
2022/09/19(月)	7:09	41	*	*	*	*	*	*
2022/09/20(火)	8:38	41	*	*	*	*	*	*

満潮・干潮の潮位は標高(単位:センチ)で表示しています。

月の状態が朔(新月)、上弦の月、望(満月)、下弦の月に該当する日には、以下のマークを記載しています

 : 朔(新月)  : 上弦の月  : 望(満月)  : 下弦の月